



2025 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 守谷輸送機工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 守谷 貞夫
(コード番号：6226 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 土屋 寛
(TEL. 045-785-3111)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 5 月 12 日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

2026 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 11,076	百万円 1,900	百万円 1,940	百万円 1,308	円 銭 74 39
今回修正予想 (B)	10,777	2,568	2,605	1,771	100 68
増減額 (B-A)	△298	668	665	463	—
増減率 (%)	△2.7	35.2	34.3	35.4	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	9,125	1,745	1,818	1,227	70 06

2026 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 22,700	百万円 4,250	百万円 4,330	百万円 2,920	円 銭 166 07
今回修正予想 (B)	23,750	5,200	5,270	3,580	203 09
増減額 (B-A)	1,050	950	940	660	—
増減率 (%)	4.6	22.4	21.7	22.6	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期通期)	19,435	4,092	4,198	2,840	162 13

(2) 修正の理由

第 2 四半期累計期間における売上高は、保守・修理が大きく増加しましたが、一部の受注済み新設エレベーター案件の着工が下期以降にずれ込んだことなどにより、期初予想を若干下回る見込みです。一方、利益面につきましては、新設エレベーターの粗利益率の改善や、保守・修理の

売上伸長に伴う利益の増加により、期初予想を上回る見込みです。

通期における売上高は、上期から期ずれした新設エレベーター案件の着工とともに、保守・修理の受注が引き続き好調なことから、期初予想を上回る見込みです。利益面においても、上期と同様に新設エレベーターの粗利益率改善と保守・修理の売上増などが寄与し、期初予想を上回る見通しです。

２． 配当予想の修正について

（１） 修正の内容

	１株あたり配当金		
基準日	第２四半期末	期末	年間
前回予想 (2025 年 5 月 12 日公表)	18 円 00 銭	24 円 00 銭	42 円 00 銭
今回修正予想	20 円 00 銭	31 円 00 銭	51 円 00 銭
前期実績 (2025 年 3 月期)	10 円 00 銭	28 円 00 銭	38 円 00 銭

（２） 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主への剰余金の配当を安定かつ継続的に実施することに加え、業績向上にともなって株主への剰余金配当の内容を充実していくことを剰余金配分についての基本方針として位置付けており、その具体的な指標として、配当性向 25%程度を目安に配当を実施してまいりたいと考えております。

上記の方針のもと、業績が順調に推移する予想であることから年間の配当性向を考慮して、2026 年 3 月期の間配当金につきましては、前回予想の 1 株当たり 18 円から 2 円増配の 20 円、また期末配当金につきましては、前回予想の 1 株当たり 24 円から 7 円増配の 31 円に修正いたします。これにより 2026 年 3 月期の年間配当予想は、1 株当たり 51 円となります。

（注）本資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上